

17 未解決の日本山岳会名誉会員問題

1989 (平成元) 年、日本山岳会評議会は篠田軍治を名誉会員に推せんすることを決定しました。前年にも関西支部が名誉会員への推せんを評議会に発議しましたが、一度は評議員の一部からの反対により見送られていたのです。これに対し石岡は、ナイロンザイル事件が解決し、篠田のおこなった行為が明らかになった以上、名誉会員とすることなど決してあってはならないと強く反対しました。しかし、日本山岳会はこれを強行し、その後の石岡の再三のはたらきかけにもかかわらず、取り消されることなく現在に至っています。

